

# 四国圏広域地方計画の策定状況

説明資料

平成20年2月

四国圏広域地方計画推進室

# 四国圏の特長と課題

## 社会の潮流

人口減少・高齢化の急速な進行  
 産業技術の高度化・情報化の進展  
 広域交流の拡大・グローバル化の進展  
 「新たな公」の役割の重視


災害・環境問題等の安全に対するリスク・不安の増大  
 産業・雇用構造の変化と地域間競争の激化  
 価値観・ライフスタイルの多様化と心の豊かさの重視

## 四国の特徴


### 強み

美しい自然風景、独自の歴史・文化の存在

美しい自然景観



だるま夕日 (高知県宿毛市)



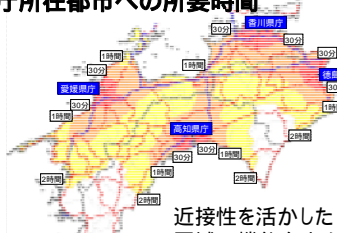
美しい風景や訪れる人々を暖かくもてなすお接待の心

四国伝統の普請やお接待の精神

多様な地域の存在と相互の地理的な近さ・交流の可能性

「多極分散型」の圏域構造で、中山間地域の集落からも、概ね90分で県庁所在地都市まで交流が可能(半島部を除く)

県庁所在都市への所要時間

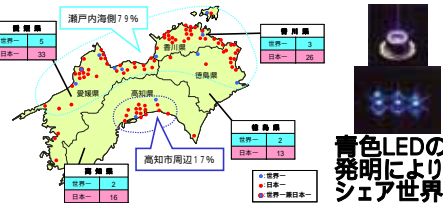


近接性を活かした圏域の機能向上が可能

確かな力ある産業の存在

瀬戸内海側、高知市周辺を中心に、日本一、世界一のシェアを占める企業が存在

四国における日本一、世界一企業の分布



瀬戸内海側 7.9%

高知市周辺 1.7%


青色LEDの発明により、シェア世界一

人材育成活動の活発化


個性のある一次産業、食等の存在

各県を代表し、全国的にも知られた食品・食材が存在


代表的な食品・食材



さめぎうどん(香川県)



昼時には行列も



葉っぱを商品化し、科学などへの販売に成功

葉っぱビジネス(徳島県上勝町)

### 弱み

厳しい地勢・自然条件

産業集積・企業集積の不十分さ

社会経済面・生活利便性面の格差とインフラ整備の遅れ

高速道路網の整備が遅れ、他圏域との格差が発生

高速道路網等の整備状況



圏域内の貨物流動



地域	人口1人当り貨物流動 (トン/人)
四国	0.135
東北	0.182
北陸	0.156
中国	0.206
九州	0.166

単位:トン

四国圏内外との連携・交流の弱さ

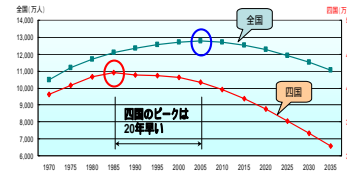
圏域内の貨物流動は、他の圏域と比べ低調で、圏域内の交流が弱い

## 人口減少による国土の荒廃・喪失

人口減少の急激な進行と消滅集落、秘匿集落が中山間地域に多く分布

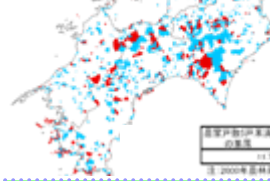
人口減少の急激な進行と消滅集落、秘匿集落が中山間地域に多く分布

人口減少の推移

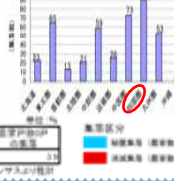


四国の人口減少は全国より20年早く進行

秘匿集落・消滅集落の状況



集落消滅の可能性



## 四国の課題

災害や環境に対する安全・安心の確保  
 外部環境変化に対応した産業活性化の展開  
 豊富な地域資源の活用と魅力の創出  
 圏域内外における結びつきの強化  
 中山間地域、半島及び島しょ部等の活性化と都市における活力の向上

# 四国圏の将来像

## 基本方針

地域の強みを活かし、圏域全体の連携によって自立的に発展する

### 「癒やしと輝きのくに」四国の創造

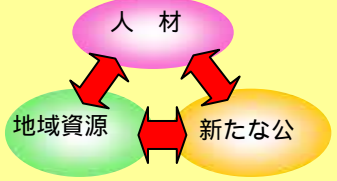
心の豊かさを求める社会の潮流に  
 応え、四国圏独自の「癒やし」  
 の魅力を活用し、四国の住みやすさを  
 高めつつ、訪れる人を増やし、  
 地域力を向上させる！

特色ある企業や全国的に認知度の  
 高い食品・食材など地域資源を活かし  
 つつ、絶えざるイノベーションにより  
 経済活力を高める！

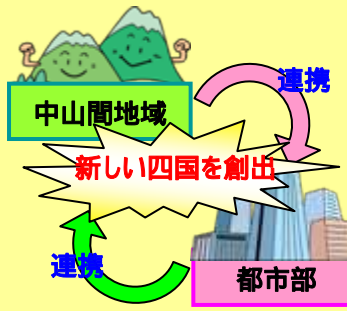
安全・安心と経済活力を支える  
 環境づくり

主体的取り組みに基づく、  
 独自性、個性を活かした  
 地域づくり

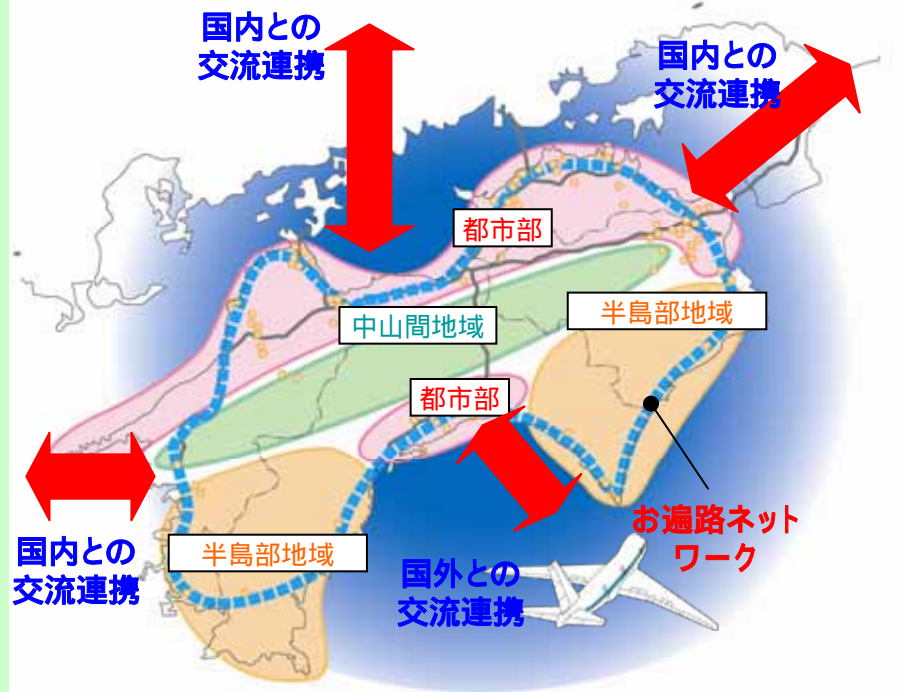
「担い手となる人材の育成」  
 「地域資源の活用」  
 「新たな公」の構築



圏域内の役割分担と戦略的  
 連携による新しい四国圏の  
 価値を創出



全国、世界との交流連携を  
 深めることにより、さらなる  
 活力を創出



## 四国圏の発展に向けた目標

- 安全・安心を基盤に、快適な暮らしを実感できる四国地域に根ざした産業が集積し、競争力を発揮する四国
- 歴史・文化、風土を活かした個性ある地域づくりを進め、人をひきつける四国
- 東アジアをはじめ、広域的に交流を深める四国
- 中山間地域・半島部・島しょ部等や都市が補完しあい活力あふれる四国

# 安全・安心を基盤に、快適な暮らしを実感できる四国

## 四国圏の特徴

### 【強み】

美しい自然風景、独自の歴史・文化の存在

- ・自然と調和した人々の営み
- ・日本のふるさとの原風景
- ・瀬戸内海の風光明媚な多島美等



人材育成活動の活発化

- ・産官学による人材育成の取組

### 【弱み】

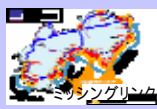
厳しい地勢・自然条件

- ・台風常襲箇所
- ・地すべり危険箇所が全国の20%
- ・瀬戸内海側を中心に渇水が頻発



インフラ整備の遅れ

- ・ミッシングリンクの存在
- ・下水道普及率の遅れ



## 課題

災害や環境に対する安全・安心の確保

## 発展に向けた目標

<安全・安心>

災害に強い地域をつくる

<自然保全・環境>

自然・地球環境との調和を高める

<暮らし>

地域の暮らしの快適性を高める

## 戦略的取組

### 人材・担い手育成

- ・防災意識の醸成や自主防災組織の確立
- ・環境保全活動を牽引する人材の育成と組織づくりの支援



- ・地域づくりを担う人材育成（新たな公）
- ・高齢者の知恵
- ・経験の活用

### 暮らしの快適性

- ・バリアフリー化による住みよい居住環境の形成
- ・安全・安心な交通環境の形成
- ・犯罪のない地域づくり
- ・医療サービスの充実
- ・多様な主体が参加できる仕組みづくり



### 広域プロジェクト（案）

- 「強い四国」災害対策プロジェクト
- 「緑の島四国」の環境を守る美しい森林づくりプロジェクト
- 清流とうるおいの水資源プロジェクト
- 豊かで美しい瀬戸内海環境保全・利活用（瀬戸内・海のネットワーク）プロジェクト
- 「地球に優しい省資源・物質循環型四国圏」プロジェクト
- 地域医療・子育て支援プロジェクト

豊かで美しい瀬戸内海の環境保全・活用

大規模な災害発生時には広域的な応援体制の構築



自然環境の保全や生態系の保護  
山林や河川の適切な管理

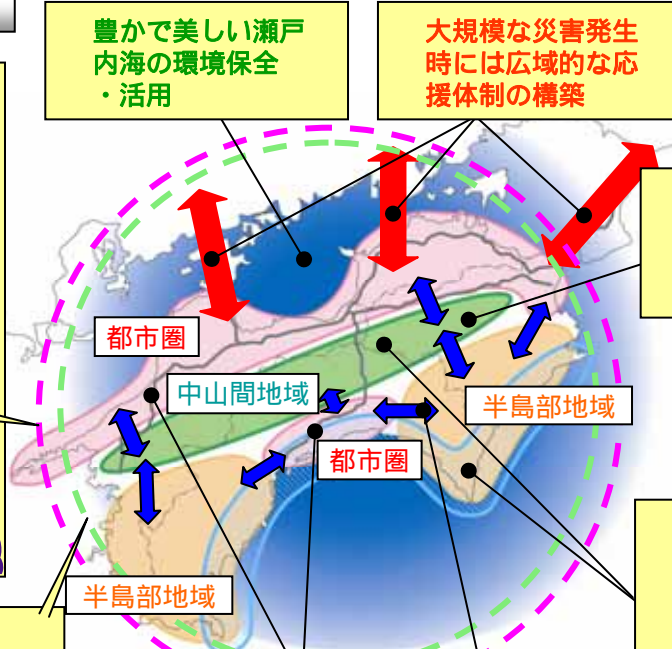


津波や高潮等の発生予想箇所における被害の抑制  
集中豪雨や台風などによる土砂災害の頻発箇所における被害の抑制



建築物や構造物の倒壊や密集市街地における火災等の被害の抑制  
水資源の有効利用や合理的な恒久対策

各地の災害情報が共有され、都市と集落間などの相互救援活動が展開  
災害時の情報・交通ネットワーク強化



# 地域に根ざした産業が集積し、競争力を発揮する四国

## 四国圏の特徴

### 【強み】

確かな競争力ある産業  
 ・日本一・世界一企業の存在  
 ・産業クラスター形成の取組



個性のある一次産業、食等  
 ・種苗・果実・養殖等の生産は全国上位を占める  
 ・全国的に知られた食品・食材



人材育成活動の活発化  
 ・産官学による人材育成の取組



### 【弱み】

産業集積・企業集積の不十分さ  
 ・加工組立型産業のウエイトが低い  
 ・波及効果の高い先端分野の産業集積が少ない



## 課題

外部環境変化に対応した産業活性化の展開

## 発展に向けた目標

### < 産業の活性化 >

絶え間ないイノベーションにより  
**世界に通用する産業**を育てる

### < 産業集積 >

**多元的成長力を持つ産業集積**を高める

## 戦略的取組

イノベーション促進活動を牽引するコア企業の創出

物流基盤など企業立地環境の整備

産業ネットワーク・クラスターの形成

知的財産戦略の推進

異業種間交流による新たな展開

一次産品を用いた四国ブランドの創出

都市と農山漁村の交流や異業種間交流

圏域外・世界との多様な交流による新たな事業展開

LED関連産業を集積させた事業展開

海洋深層水を活用した事業展開

## 広域プロジェクト(案)

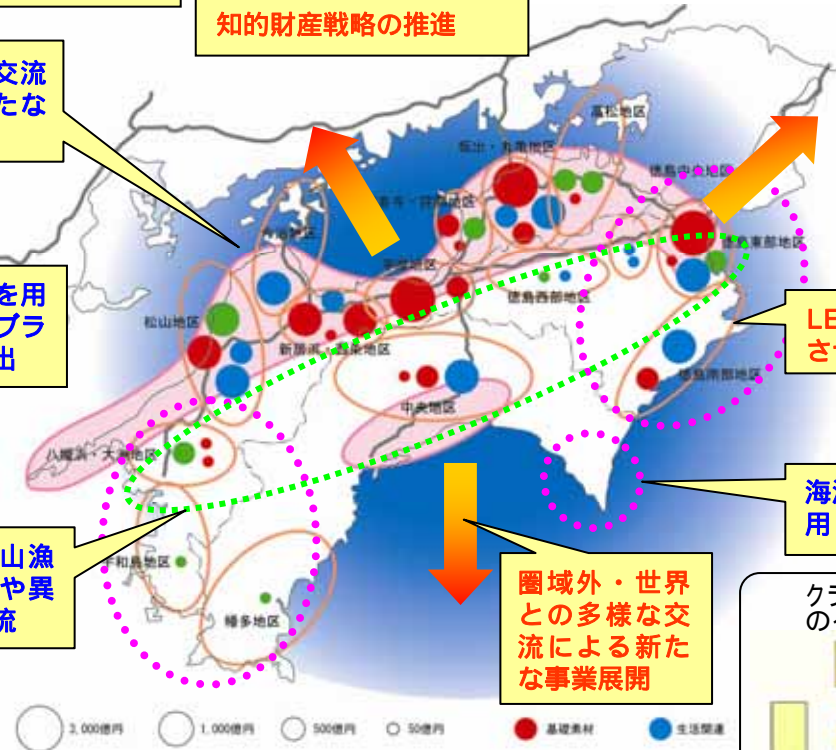
- 産業ネットワーク・クラスター形成プロジェクト
- 産業人材育成プロジェクト
- 地域資源を活用した「四国の食」プロジェクト
- 農林水産業競争力強化プロジェクト

### 産・学・官の連携

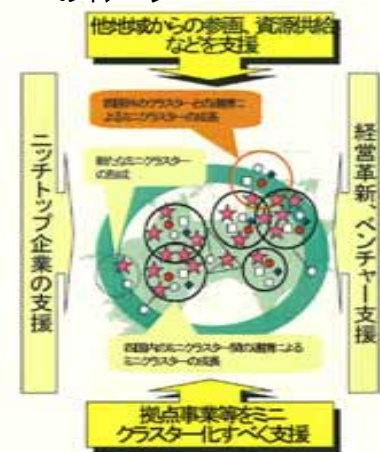


### < 連携事業 >

- ・四国産学官ものづくり会合(企業現場体験交流事業等)
- ・クラスター関連プロジェクト(次世代紙素材クラスター等)



### クラスター展開(四国内連携)のイメージ



# 歴史・文化、風土を活かした個性ある地域づくりを進め、人をひきつける四国

## 四国圏の特徴

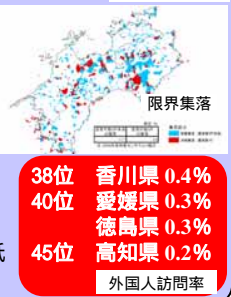
### 【強み】

- 美しい自然風景、独自の歴史・文化の存在
  - ・中山間地域等に残る日本の原風景
  - ・お遍路やお接待文化
  - ・活発なボランティア活動
- 多様な地域が存在
  - ・瀬戸内・中山間地域・南四国
  - ・島しょ部など多様な地域



### 【弱み】

- 人口減少による国土の荒廃・喪失
  - ・森林の荒廃、耕作放棄地の増加
  - ・限界集落の増加
- 四国内外との連携・交流の弱さ
  - ・地域資源が知られていない
  - ・外国人の訪問率が全国最低



## 課題

豊富な地域資源の活用と魅力の創出

## 発展に向けた目標

- < 地域の魅力創出 >
  - 美しい風土を形成し、地域の魅力を高める
- < 個性ある地域づくり >
  - 歴史・文化的資源を継承し地域の独自性を発揮する

## 戦略的取組



## 広域プロジェクト（案）

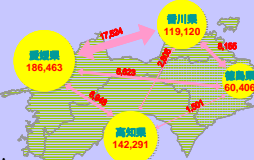
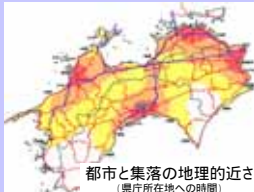
「四国霊場八十八箇所とお遍路文化」を核とした地域振興プロジェクト  
瀬戸内海広域観光推進プロジェクト

# 東アジアをはじめ、広域的に交流を深める四国

## 四国圏の特徴

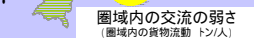
### 【強み】

- 地域相互の地理的な近さ・交流の可能性
- 中山間地域の集落～県庁所在地都市間は概ね90分以内(半島部を除く)
- 人材育成活動の活発化
- グローバルな人材戦略



### 【弱み】

- 四国圏内外との連携・交流の弱さ
- 圏域内の旅客・貨物流動は他圏域に比べ低調
- 圏域内外ともに、地域資源が十分に知られていない
- インフラ整備の遅れ
- 高速道路網整備の遅れ
- ブロードバンドサービスの遅れ



## 課題

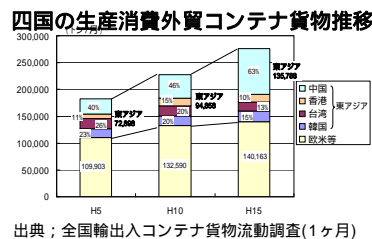
圏域内外における結びつきの強化

## 発展に向けた目標

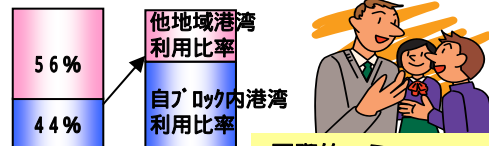
< 広域的交流の促進 >

- 東アジア・世界との交流を活性化
- 環瀬戸内圏や全国との交流を活性化
- 圏域内の交流を活性化

## 戦略的取組

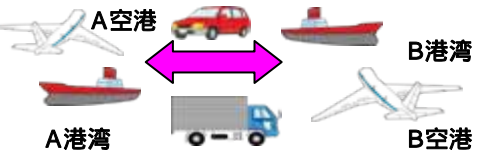


## 四国での受け入れ体制の強化

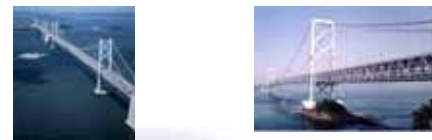


国際的コミュニケーション能力を備えた人材の確保・育成

四国の港湾利用を増加



相互利用により四国内空港の利用者を増加



中国圏

近畿圏



## 広域プロジェクト(案)

- 国際ゲートウェイ機能の拡大・強化プロジェクト
- 「国内を身近に」交流・連携プロジェクト
- 「四国はひとつ」交流・連携プロジェクト



# 中山間地域・半島部・島しょ部等や都市が補完しあい活力あふれる四国

## 四国圏の特徴

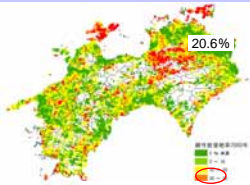
### 【強み】

- 美しい自然風景
- 中山間地域・半島部・島しょ部等の豊かな自然
- 地域相互の地理的近さ
- 都市と集落間の地理的近さ

直島

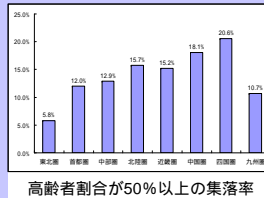


四国カルスト



### 【弱み】

- 人口減少による国土の荒廃・喪失
- 集落では高齢化が顕著
- 集落消滅の可能性
- 耕作放棄地が増加
- 社会経済面・生活利便性面の格差
- 生活サービスの低下
- 中心商店街の衰退
- 中山間地域での医療サービスの低下



## 課題

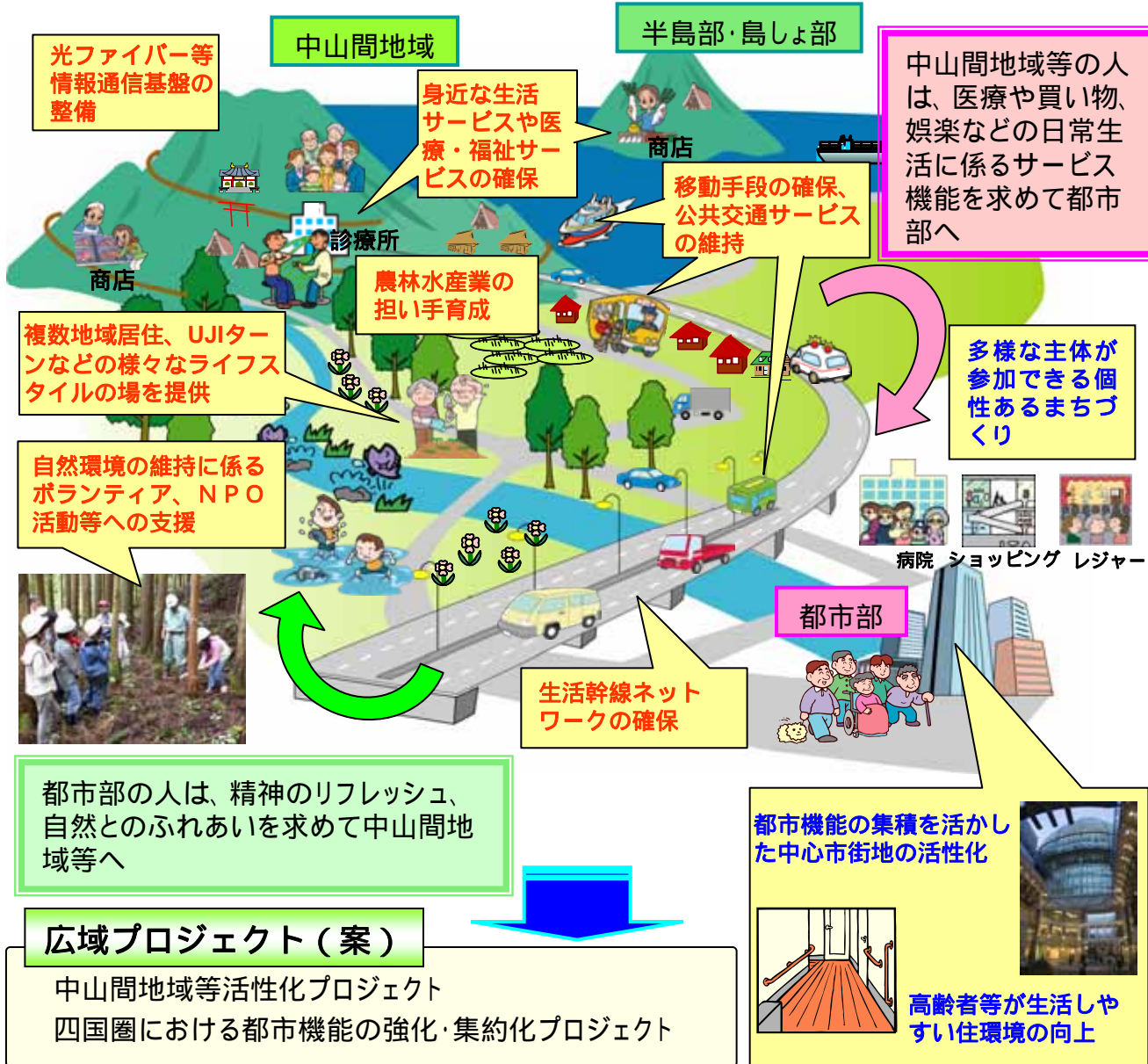
中山間地域、半島及び島しょ部等の活性化と都市における活力の向上

## 発展に向けた目標

< 中山間地域と都市との戦略的補完 >

- 農山漁村(中山間地域等)の暮らしと環境を支える
- 都市の魅力・快適性を高める

## 戦略的取組



## 広域プロジェクト(案)

- 中山間地域等活性化プロジェクト
- 四国圏における都市機能の強化・集約化プロジェクト